

The 50th Anniversary of the Foundation
of Kanazawa University



2050

1999

1949

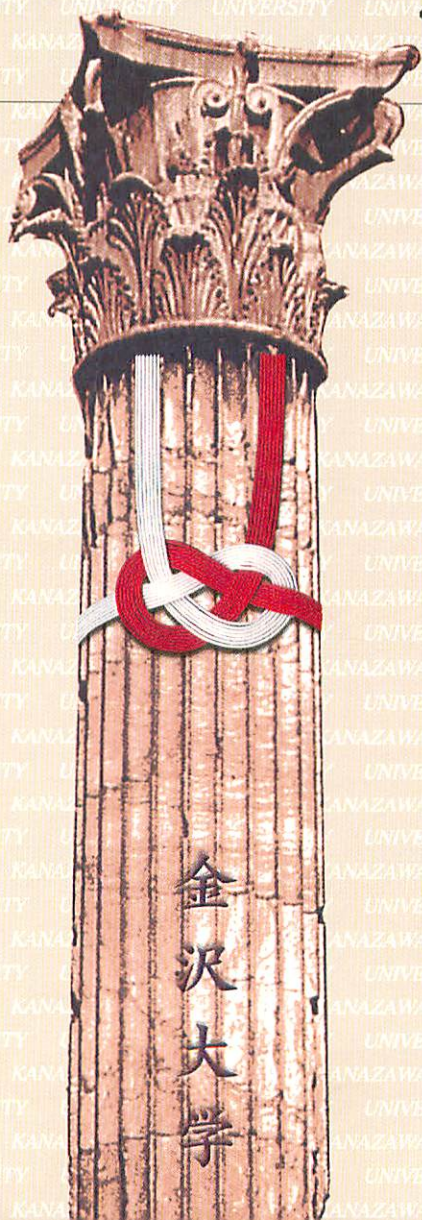


since 1949

Anniversary

創立50周年

創立
50
周年
記念



金沢大学



since 1949

目次

CONTENTS

金沢大学 創立50周年を迎えて	2
On the 50th Anniversary of the Foundation of Kanazawa University	
金沢大学の沿革	4
Historical Chart of Kanazawa University	
未来「キャンパス2050」	7
Future "Campus 2050"	
現 在	21
Present	
過 去	41
Past	

アカンサスの葉をモチーフにデザインした金沢大学の校章

Kanazawa University Crest
showing the leaves of the
Acanthus



アカンサスは地中海沿岸原産の植物で、和名は「ハアザミ」。また、哲学者プラトン創設の学園「アカデメイア」の庭にも植えられていたと伝えられる。

The origin of Acanthus lies in
Mediterranean coasts.
It is said that Acanthus was
grown in the garden of Plato's
"Academia".





—金沢大学創立50周年を迎えて—

On the 50th Anniversary of the Foundation
of Kanazawa University

金沢大学長
President, Kanazawa University

岡田 晃

昭和24年に新制大学として出発した金沢大学は、平成11年の5月に50周年を迎えました。第四高等学校、石川師範学校、金沢医科大学、金沢工業専門学校などを母体として生まれた金沢大学は、加賀百万石の城下町の大学として、世界でも珍しい城内キャンパスを中心に市民や県民ばかりでなく、多くの人々に愛され支えられて半世紀の歴史を綴ってまいりました。

その間も、新たな様相を呈する時代に対応すべく、最先端の教育と研究のあり方を求めて改革を重ねて今日に至っています。近年は角間地区への総合移転という大事業を敢行したことで、金沢大学は内外からも広く注目を集めていますが、第Ⅰ期計画事業も既に完了し、現在では第Ⅱ期計画事業の工事が順調に進行中です。また、医学部附属病院も、これまでの大学病院の一般的イメージを遥かに超えた斬新な設計思想とデザインによって、バリアフリーホスピタルとして生まれ変わることであり、大きな期待が寄せられています。

しかし、年々加速する時代の変化に、大学をめぐる様々な問題も深刻の度を深めつつあることは事実です。高等教育機関であると同時に、時代の最先端を拓く研究機関でもある「大学」は、日本の将来にもっとも深く関わっており、伝統ある金沢大学もあらためてその真価が問われていると言えるでしょう。私たちは今、消極的な意味で「大学」のサバイバルを考えるのではなく、日本の未来のために「大学」はどうあるべきなのかを考えなければなりません。そのためには、大学の歩んできた半世紀にわたる過去を厳しい目で振り返ると同時に、直面している諸問題をも見据えながら、来たるべき新しい時代に焦点を合わせて「大学の未来像」を描くことが必要です。茫漠たる夢ではなく、人間の英知を結集した先に見えてくる夢の輪郭を、皆さんとともに描いてみようではありませんか。

この小さな写真集は全編が三部に分かれ、「半世紀にわたる金沢大学の歩み」と「発展する現在の金沢大学」、そして「50年後の金沢大学像」をまとめてあります。学長である私自身が将来の金沢大学を展望しつつ、大学改革の最前線に立っているのは当然ですが、創立50周年を迎えた今、金沢と金沢大学をこよなく愛する多くの方々にもまた、ご一緒に金沢大学の未来を考えていただきたいのです。この小さくとも偉大な大学の肖像を伝える写真集が、その一助となることを願ってやみません。

The fiftieth anniversary of Kanazawa University's reestablishment as a new system university falls on March 1999. This reestablishment was brought forth as a result of the integration of the Fourth Higher School, Ishikawa Normal School, Kanazawa Medical University, Kanazawa Technical College etc. Located inside a castle Kanazawa University has flourished for half a century with the warm-hearted support of not only the people of Kanazawa, but also of people from other parts of Ishikawa and Japan.

During the last 50 years, many reforms have been carried out in the quest for modernization of education and research, in order to keep up with the many aspects of change that has taken place with time. In recent years, the massive project of the campus relocation in the Kakuma area has received broad attention from both internal and external fields. The first stage of this General Relocation has been successfully completed and the second stage is currently progressing on schedule. Furthermore, the plan for the University Hospital to be upgraded to a barrier-free-hospital is supported by an original design, which far exceeds the general concept of a hospital.

However, we cannot forget that some issues have become increasingly serious with the change of time. Universities influence the future of Japan directly not only as higher education institutes, but also as research facilities. With all its tradition and history Kanazawa University cannot avoid been questioned as to its true value. We must reconsider the role a university should play in society for the sake of Japan's future, rather than for the sake of our own survival. For this purpose we must first reflect on our half-century of history with self-criticism and then depict "the future vision of the university" focusing on the era to come. This vision should not be a vague dream but a clear outline of an achievable plan, the result of man's concentrated intelligence.

This collection of photographs composes of three sections, "Half a Century of the History of Kanazawa University", "Present Kanazawa University Undergoing Development " and "An Image of Kanazawa University 50 Years from Now". As the President of the university, it is my duty to be in the forefront in viewing the future and working on necessary reforms. However, I hope that on this special occasion everybody would join me in considering the future of our university. I am certain that this little collection of photographs will contribute towards bringing forth this goal, by portraying the small but great university of ours.

HISTORICAL CHART OF KANAZAWA UNIVERSITY

金沢大学の沿革

【母 体】

第四高等学校（明治27年）
The Fourth Higher School (1894)

石川師範学校（昭和18年）
Ishikawa Normal School (1943)

金沢高等師範学校（昭和19年）
Kanazawa Higher Normal School (1944)

石川青年師範学校（昭和19年）
Ishikawa Youth Normal School (1944)

金沢医科大学，
附属薬学専門部（大正12年）
Kanazawa Medical University，
Pharmaceutical College of Kanazawa
Medical University (1923)

金沢医科大学附属結核研究所（昭和16年）
Tuberculosis Research Institute of
Kanazawa Medical University (1941)

金沢工業専門学校（昭和19年）
Kanazawa Technical College (1944)

金沢大学
（昭和24年5月）
Kanazawa University
(May, 1949)

【設置当初】

6学部

6 Faculties

法文学部

Faculty of Law and Literature

教育学部

Faculty of Education

理学部

Faculty of Science

医学部

Faculty of Medicine

薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences

工学部

Faculty of Engineering

教養部（昭和39～平成8年3月）

Liberal Arts and Science

(1964 - March, 1996)

結核研究所

Tuberculosis Research Institute

附属図書館

University Library

医学部附属病院

University Hospital

【現在】

8学部 8 Faculties

文学部、教育学部、法学部、経済学部、

理学部、医学部、薬学部、工学部

Faculty of Letters, Faculty of Education,

Faculty of Law, Faculty of Economics,

Faculty of Science, Faculty of Medicine,

Faculty of Pharmaceutical Sciences,

Faculty of Engineering

大学院7研究科 7 Graduate School

文学研究科、教育学研究科、法学研究科、

経済学研究科、医学研究科、

社会環境科学研究科、自然科学研究科

（昭和30年以降順次設置）

Graduate School of Letters,

Graduate School of Education,

Graduate School of Law,

Graduate School of Economics,

Graduate School of Medicine,

Graduate School of Socio-

Environmental Studies,

Graduate School of Natural Science and

Technology

(Established Successively since 1955)

がん研究所（昭和42年）

Cancer Research Institute (1967)

附属図書館 University Library

医学部附属病院 University Hospital



＝モニュメントが象徴するもの＝

ヨーロッパには凱旋門というモニュメントの伝統的な形式があります。

古代ローマでは凱旋將軍を迎えるために、市民が沿道に並び、手に手に勝利の象徴である棕櫚（シュロ）の枝を持ったものでした。凱旋行進は、その棕櫚の枝がつくるトンネルの下をくぐり抜けるのですが、その場限りのものではなく、凱旋アーチを永遠に残して記念したいということから、大理石を積み上げて建設した凱旋門の形式が生まれたと言われています。



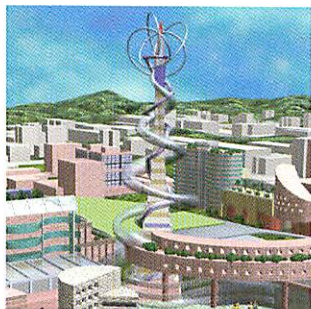
創立50周年を迎える金沢大学の大きな歴史的節目にあたって設置した、このモニュメントが主張するのは、過去50年の歴史と伝統をしっかりと見据えた先にこそ50年後の金沢大学があるということです。

創立50周年記念展示のメイン会場に向かう、このモニュメンタルなプロムナードは、1949年の創立時点から1999年の今、そしてさらに50年後の2050年に向かう歴史の歩みに他なりません。歴史プロムナードに架かる半分のアーチは先人たちの築いた文化遺産であり、未完の1/2アーチは未来文化の創造に対して貢献する大学の努力をイメージしています。

未来

2050~

FUTURE



From KAKUMA to the World

角間から世界へ *the Creation of the Future Culture*

未来文化の創造を

1999年の今年、金沢大学は創立50周年を迎えました。

創立100周年を迎える頃は、

いったいどんな大学に発展しているのでしょうか。

さあ、50年後の未来へタイムスリップして、

未来の金沢大学を見学してみましょう。

CG Production : The STUDIO / Iwai.Y Magira.T Honda.S

"The School of Athens" by Raphael



Sages



View of Kakuma 1



View of Kakuma 2

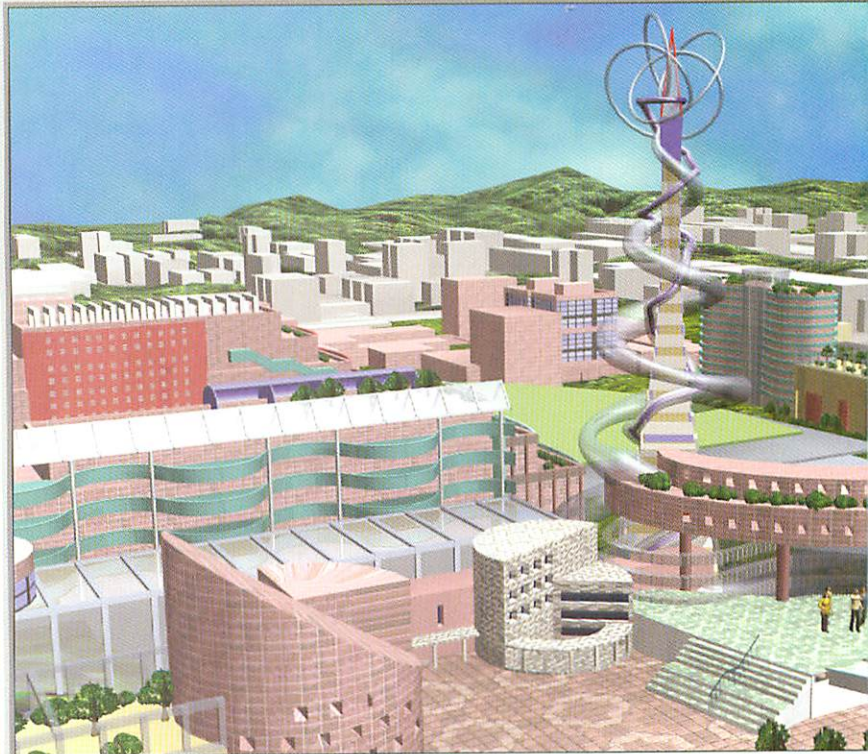


View of Kakuma 3



The Symbolic Tower of Kanazawa University

タ ウ ー



北キャンパスの一角には新時代の教育と研究の総合センターを象徴して金沢大学のシンボルタワーが建っています。その抽象的フォルムの背後には、学問の諸領域を有機的に連関させながら、無限のらせん運動のように調和と統一のとれた文化形成を担う大学の使命が秘められています。



Kakuma Sport Dome 1



Kakuma Sport Dome 2



University Library

附属図書館



The Space Collaboration System Room
of the University Library

「自分の部屋からもアクセスできるけど、ここの開放的な空間が好きなんだ。」
「蔵書に囲まれるのもいいけれど、電子ライブラリー・ルームはやっぱり人気があるね。」
「こういう総合的な情報の受信・発信基地にいと、自分が世界の中心にいるみたいな気になるものね。」

附属図書館内のSCSルーム



「ここは衛星通信で結ばれた大学間で開講されている連携授業に参加できる場所なんだ。」
「それぞれの大学の個性がわかるから、おもしろいよ。」
「出席率も良くて、いつも同じ顔ぶれがモニターに映し出されるから不思議だね。」

Monorail

モノレール



「そろそろ、授業に出かけなくちゃ。」
「もし良ければ別のキャンパスも紹介するよ。」
「ありがとう、ぜひ同行したいね。」
「それじゃあ、金沢大学自慢の雪に強く、騒音を出さないリニアモーターのモノレールに乗るとしようか。」

Takara-machi Medical Center



Faculty of Medicine Lecture Room



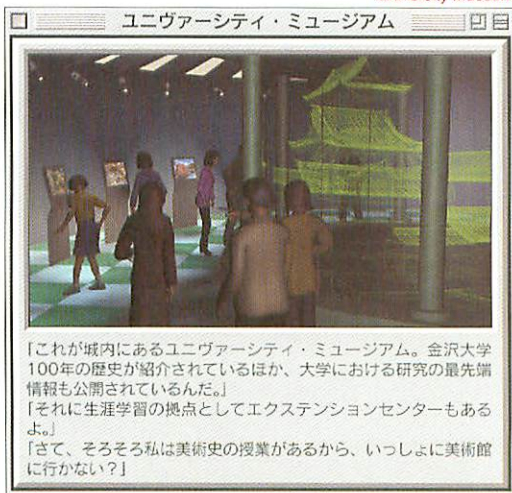
Surgical Theatre



Kanazawa Castle



University Museum



金沢市立現代美術館



「何だい、この大きなホールは？」

「ここはね、金沢市立現代美術館と金沢大学が共同開発して誕生したホログラム・スペース。今、授業が始まれば、すぐわかるわ。」

「わあ、すごいな。ルーヴル美術館のサモトラケのニケ像だ。」

「世界の美術館とのネットワーク・システムによって立体作品が再現されるから、美術鑑賞教育がすごくリアルなのよ。」

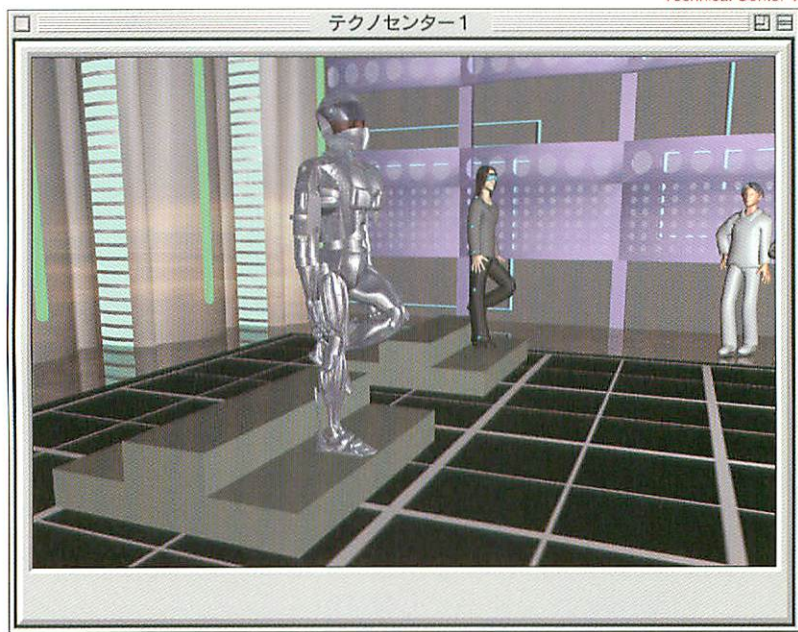
Residential Quarters of Samurai 1



Residential Quarters of Samurai 2



Technical Center 1



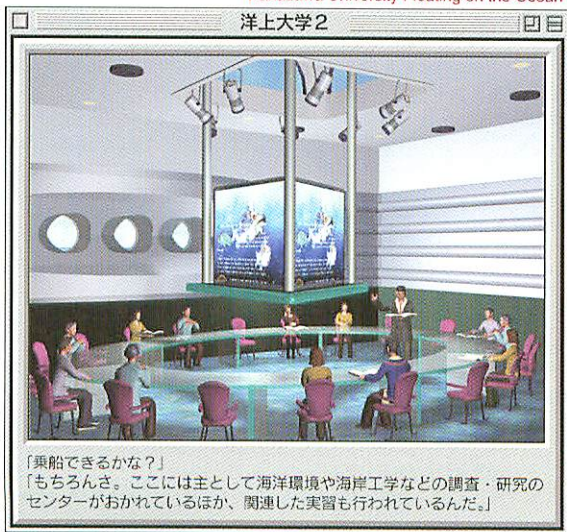
Technical Center 2

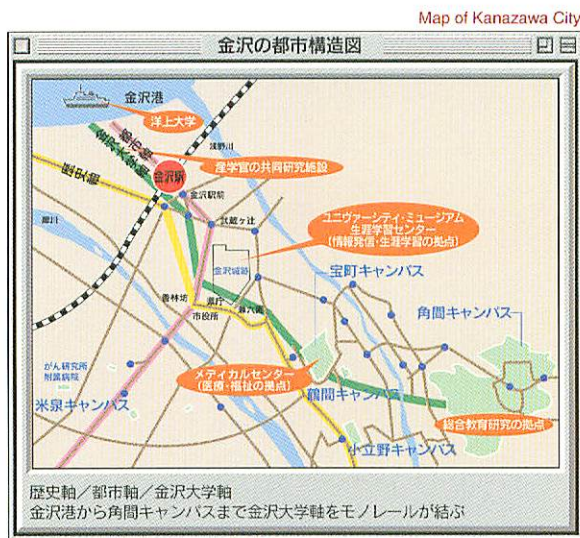


Kanazawa University Floating on the Ocean 1



Kanazawa University Floating on the Ocean 2





50年後の金沢大学キャンパス構想を検討するにあたっては、特に「金沢の歴史的都市形成」や「開かれた大学としてのあり方」を十分に考慮しました。さらに市民や有識者との懇談会・シンポジウムでの成果を踏まえると、金沢大学の将来像を描く方向としては、次のような《集中型プラン》と《分散型プラン》に集約されます。

《集中型プラン》

金沢には都市構造の上からみて、都市軸と歴史軸の二つの軸が存在します。さらに第三の金沢大学軸を交差させて、都市の文化的基盤としての構造性を明確にするとともに、新たな交通手段としてのユニヴァーシティ・モノレールを軸線上に想定します。そして、金沢大学軸線上には下記のような大学附属施設を配置し、大学機能と都市機能の連続性を図ります。

- 1) 角間キャンパス（総合教育研究の拠点）
- 2) 宝町メディカルセンター（医療・福祉の拠点）

- 3) 金沢城とその周辺（ユニヴァーシティ・ミュージアム／生涯学習の拠点）
- 4) 駅西地区（産学官の共同研究施設）
- 5) 金沢港（洋上大学＝海洋環境研究の拠点）

《分散型プラン》

角間キャンパス及び宝町キャンパス以外には大学機能が特定の場所に集中することを避け、金沢市街地で他の機関との施設の共有や共同利用を図りながら、バリのカルチャー・タンの分散型発展を重視します。つまり、それは都市内分散型プランからなる有機的の大学空間を想定する方向であり、「大学＝都市共同体」としての意識を高め、真に開かれた大学としての機能を促進するものです。

「キャンパス2050」検討グループは、上記の二方向における金沢大学の将来的発展を検討した結果、《集中型プラン》と《分散型プラン》を融合した未来の金沢大学像を摸索してみました。

現 在

1999
PRESENT



キャンパス航空写真 Aerial Photographs of the Campuses



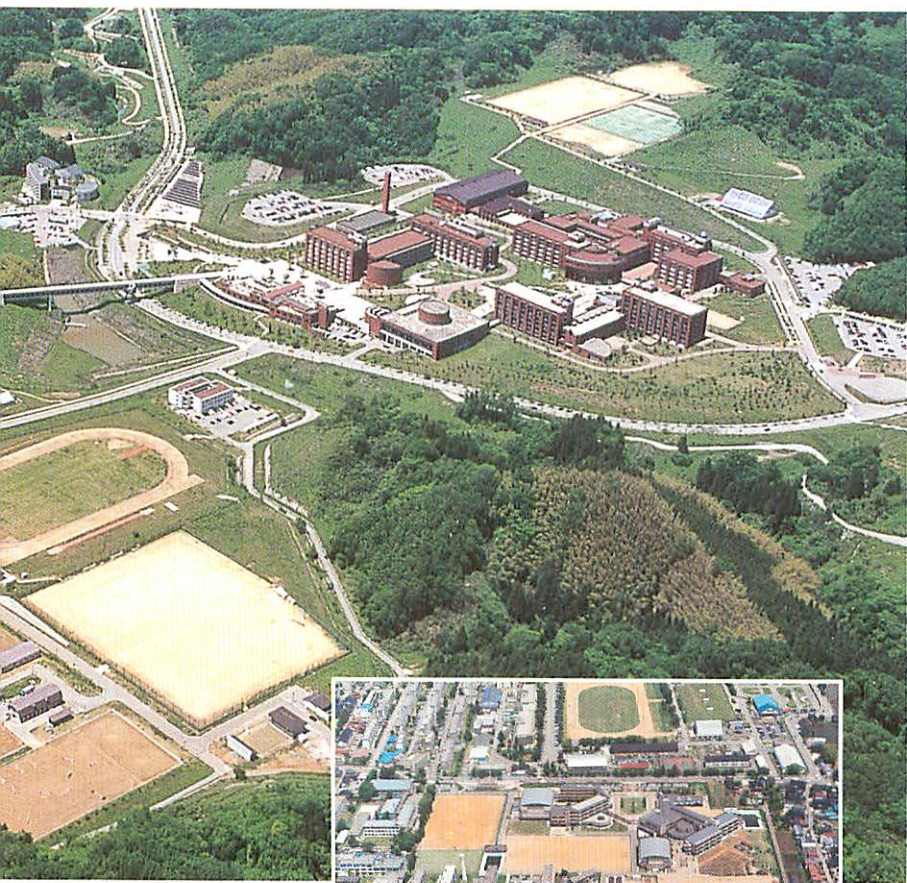
小立野キャンパス
Kodatsuno Campus



角間キャンパス
Kakuma Campus



宝町キャンパス (中央) 及び鶴間キャンパス (右)
Takara-machi (center) and Tsuruma (right) Campuses



平和町キャンパス
Heiwa-machi Campus

角間キャンパス Kakuma Campus



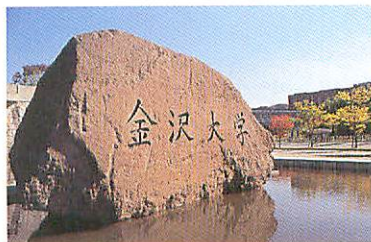
角間北キャンパス
Kakuma North Campus



プール
Swimming Pool



体育館（屋内運動場）
Gymnasium



金沢大学標石
"Kanazawa University" Inscription Stone



大学会館
University Hall



食堂
Cafeteria



売店
University Coop Bookstore



附属図書館、資料館
University Library and University Museum



附属図書館内の自習風景
Students Studying inside the Library



資料館内の展示資料
Exhibits Displayed at University Museum

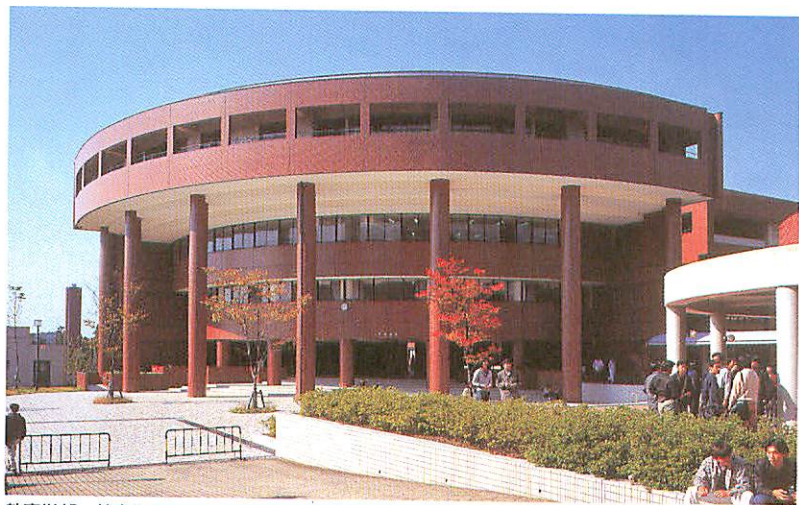


総合教育棟〈教養教育〉、
外国語教育研究センター
General Education Hall 〈Liberal Arts and
Science〉 and Foreign Language Institute



文学部、法学部、経済学部

Faculty of Letters, Faculty of Law and Faculty of Economics



教育学部、教育学部附属教育実践総合センター

Faculty of Education and Center for Educational Research and Training



アカンサス インターフェイス (角間キャンパス内の南北を結ぶ連絡橋)、調整池
Acanthus Interface (The Bridge Connecting the North and South Sections of Kakuma Campus) and Pond



角間南キャンパス
Kakuma South Campus

国際交流を積極的に推進 Promotion of International Exchange



蘇州大学
With Suzhou University



国立カザン大学
With Kazan State University



本部〈事務局、学生部〉、保健管理センター、留学生センター

Main Office(Administration Bureau and Student Affairs Bureau), Health Service Center and International Student Center



大学教育開放センター

Extension Institute



大学教育開放センター内の公開講座

Public Lectures Given at the Extension Institute



国際交流会館、角間ゲストハウス

International House and Kakuma Guest House



総合情報処理センター
General Information Processing Center



共同研究センター
Center for Cooperative Research



陸上競技場
Track and Field Ground



理学部、アイソトープ理工系実験施設、極低温研究室

Faculty of Science, Radioisotope Laboratory for Natural Science and Technology and Low Temperature Laboratory



南部課外活動共用施設

South Extracurricular Activities Hall

宝町・鶴間キャンパス Takara-machi and Tsuruma Campus



医学部、医学部附属動物実験施設、十全講堂、記念館

Faculty of Medicine, Institute for Experimental Animals, Jūzen Hall and Memorial Hall



アイソトープ総合センター

Radioisotope Center



医学部保健学科 (旧・医療技術短期大学部)

Faculty of Medicine (School of Health Sciences),
(The Former School of Allied Medical Professions)



医学部附属病院
University Hospital



薬学部、薬学部附属薬用植物園
Faculty of Pharmaceutical Sciences and Herbal Garben



がん研究所、がん研究所附属分子標的薬剤開発センター
Cancer Research Institute and Center for the Development
of Molecular Target Drugs



遺伝子実験施設
Institute for Gene Research

小立野キャンパス Kodatsuno Campus



工学部、工学部附属電磁場制御実験施設、環境保全センター、記念館（秀峰会館）
Faculty of Engineering, Laboratory of Magnetic Field control and Applications, Environment Protection
Engineering Center and Memorial Hall (Shūhō-Kaikan)

平和町キャンパス Heiwa-machi Campus



教育学部附属小・中学校及び幼稚園
Elementary School, Junior High School and
Kindergarten



教育学部附属高等学校
Senior High School

東兼六キャンパス Higashi-Kenroku Campus



教育学部附属養護学校
School for the Mentally Retarded

米泉キャンパス Yonaizumi Campus



がん研究所附属病院
Hospital of the Cancer Research Institute

辰口キャンパス Tatsunokuchi Campus



辰口共同研修センター
Tatsunokuchi Seminar House



理学部附属低レベル放射能実験施設
Low Level Radioactivity Laboratory

小木キャンパス Ogi Campus



理学部附属臨海実験所
Marine Laboratory

その他の施設 Others



七尾ヨット艇庫
Nanao Sailboat House



滑端短艇庫
Katabata Boathouse

キャンパスライフ Campus Life



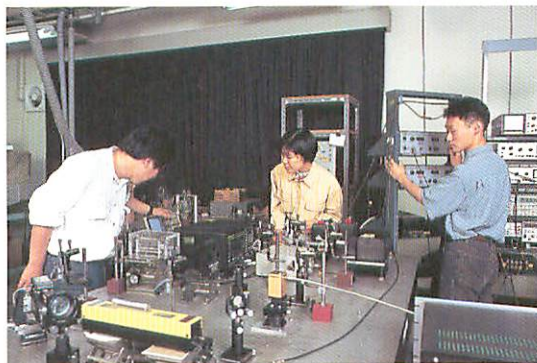
講義
Lectures



角間キャンパスの調整池に訪れた青サギ
A Grey Heron Taking a Rest at the Pond in
Kakuma Campus



ゼミ
Seminars



実験
Experiments



看護実習
Practical Training in Nursing



金大祭
Campus Festival



留学生懇談会
A Get Together Held for Foreign Students



金沢大学見学会
High School Students Visiting the Campus



合格発表
Announcement of Results of the Entrance Examination



角間キャンパス
Kakuma Campus

本部(事務局・学生部)
Main Office
(Administration Bureau,
Student Affairs Bureau)

保健管理センター
Health Service Center

附屬圖書館

University Library
大學圖書館

Extention Institute

総合情報処理センター
General Information Processing Center

共同研究センター

Center for Cooperative Research

留学生センター
International Student Center

International Student Center
外国語教育研究センター

Foreign Language Institute

埋蔵文化財調査センター

Center for Archaeological Research
☆ 44508

Faculty of Letters

教育学部

Faculty of Education
教育学部

Faculty of Law

経済学部

Faculty of Economics

Faculty of Science

綜合教育棟

General Education Hall



0

院社会环境科学研究科

院自然科學研究科

School of Natural Sciences and Technology

University Hall

交流會館

national House
475 007

Yama Guest House

The Book House

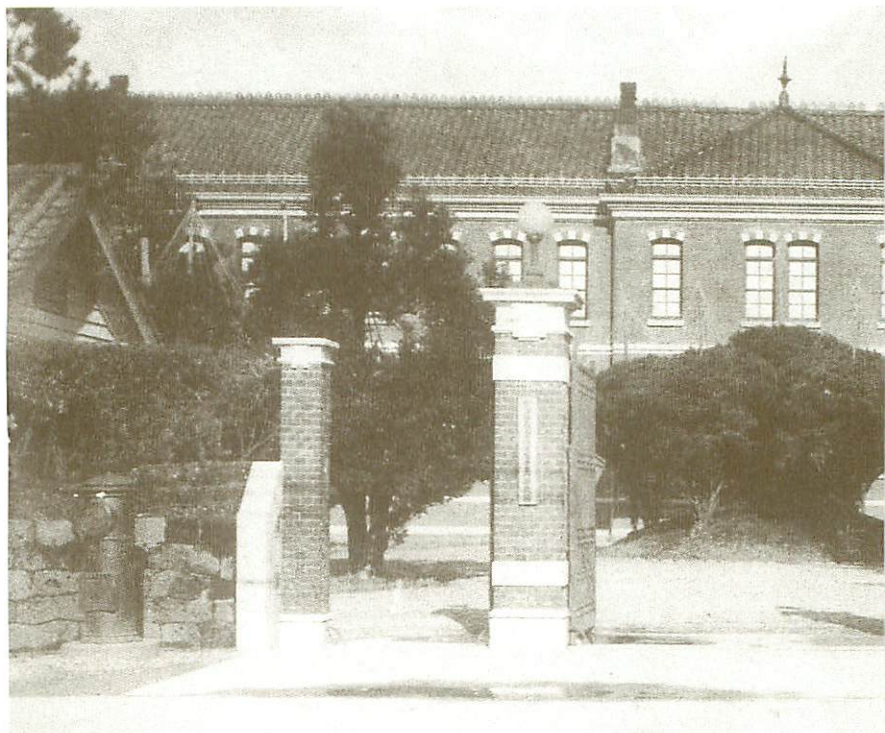


過去

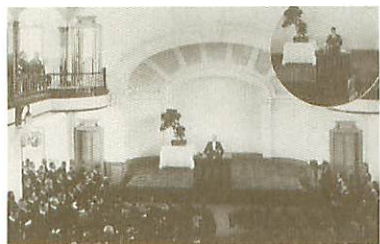
■ 1949~

P A S T





第四高等学校 大正14年（1925）
The Fourth Higher School



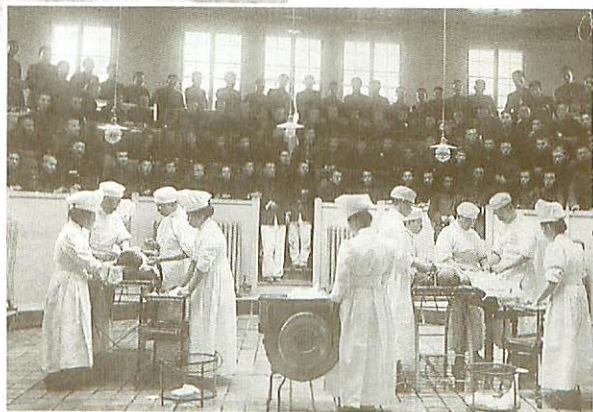
開校式校長式辞 大正12年（1923）
Principal's Address Given at the Opening Ceremony



金沢医科大学 大正14年（1925）
Kanazawa Medical University



金沢医科大学附属病院
大正14年（1925）
Kanazawa Medical University Hospital



外科手術場 明治43年（1910）卒業アルバムより
Surgical Theater



実習の余暇 昭和13年（1938）金沢医科大学附属薬学専門部卒業アルバムより
Taking a Break



実験風景 昭和16～18年（1941～1943）卒業アルバムより
Concentrating on Experiments



移転、四高を後に 昭和4年（1929）
Leaving Behind the Fourth Higher School



石川県女子師範学校

石川県女子師範学校・石川師範学校女子部しらゆき会『会誌しらゆき』1991年より
Normal School for Women of Ishikawa Prefecture



創設期の医学部・薬学部 昭和34年（1959）薬学部卒業アルバムより
Faculty of Medicine and Faculty of Pharmaceutical Sciences (Foundation Period)



教育学部新校舎 昭和27年（1952）
The Faculty of Education New School Building



理論化学実験に取り組む1回生 昭和27年（1952）
Freshmen Working Hard on Theoretical Chemistry Experiments



薬学部全景（旧校舎）俯瞰図 昭和31年（1956）第4回卒業アルバムより
Faculty of Pharmaceutical Sciences (Old School Building)



城内二の丸の薬学部生薬学講座
昭和32年（1957）第5回卒業アルバムより
Pharmacognosy Course Offered by the Faculty
of Pharmaceutical Sciences in Jōnai Ninomaru



金沢大学開学記念祭行事「工学展」
昭和32年（1957）
"Engineering Show" Held as Part of the Celebrations to
Commemorate the Opening of the University



日食の観測 昭和33年 (1958)
Observing the Eclipse of the Sun



医学展 昭和33年 (1958)
Medical Show



第1回教育学部運動会 昭和33年 (1958)
The First Athletic Meet of the Faculty of Education



開学記念祭石川門にアーチ 昭和34年（1959）

University Opening Celebrations, A Decorative Arch Placed at the Ishikawa-mon



工学部新校舎起工式 昭和34年（1959）

Ground-breaking Ceremony of the New Building for the Faculty of Engineering



安保反対スト、食堂前にピラ
昭和34年（1959）

Security Treaty Opposition Strike



石川橋の下を市電が通る 昭和35年（1960）第8回卒業アルバムより
A Streetcar Passing Under Ishikawa Bridge



植物採取 昭和35年（1960）第8回卒業アルバムより
Collecting Plants



事務風景（学生課学生係） 昭和37年（1962）
Student Affairs Division Officials at Work



医学部創立百周年記念行事 昭和37年（1962）

Commemorating the 100th Anniversary of the Foundation of the Faculty of Medicine



3年学生室 昭和39年（1964）

Junior Student's Room



食堂 昭和39年（1964）

Cafeteria



城内教養部新校舎、中庭 昭和39年（1964）

Courtyard of the New Building of the Faculty of Liberal Arts and Sciences



試験、階段教室 昭和40年（1965）第13回卒業アルバムより
Examination Held in the Theater-style Classroom



第2実験室 昭和39年（1964）
The Second Laboratory



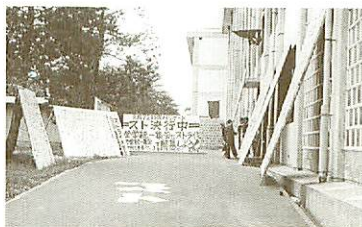
公衆衛生学講義 昭和41年（1966）卒業アルバムより
Lecture on Public Health



雪合戦 背景は教養部旧校舎と建築中の教養部 昭和42年（1967）第15回卒業アルバムより
Snowball Fight (with the Former Faculty of Liberal Arts and Sciences Building and the New Building Under Construction in the Background)



創設期の金沢大学工学部 昭和42年（1967）
Faculty of Engineering (Foundation Period)



大学立法反対スト 昭和44年（1969）
Striking Against the University Legislation



大学立法反対スト、デモ隊 昭和44年（1969）
Demonstrators Opposing the University Legislation



図書館前、教養部の補講粉碎に始まり城内全学的に広がる 昭和44年（1969）
Starting from the Liberal Arts and Sciences Faculty Supplementary Lecture Hall the Destruction Spreads Through the Campus



金沢大学総合移転整備事業建設工事起工式
昭和59年（1984）

Ground-breaking Ceremony of the new Campus

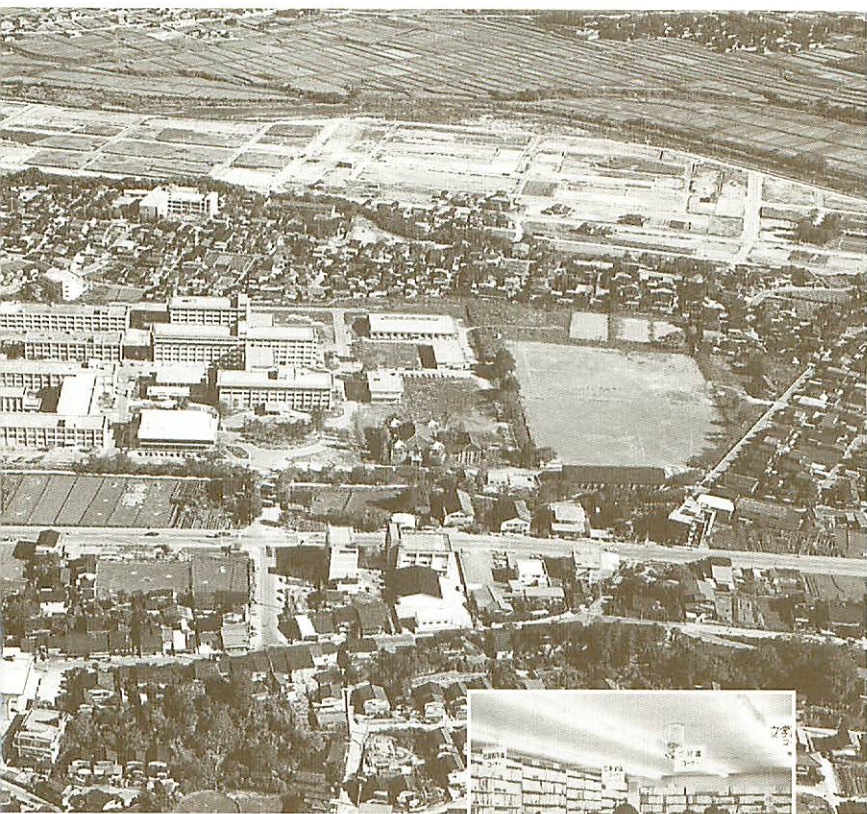


工学部航空写真
昭和48年（1973）
Aerial Photograph of the
Faculty of Engineering



石川門に向かう受験生 昭和60年（1985）

Students Entering the Ishikawa-mon to Take the Entrance Examination



試験 昭和52年（1977）卒業アルバムより
Examination



アカサンス書房
『法経27』昭和54年（1979）3月発行より
Acanthus Bookstore



旧・城内キャンパス（手前）と旧・広坂キャンパス（左上方）

The Former Jōnai Campus (foreground) and the Former Hirosaka Campus (beyond)

さかのほれば、加賀藩種痘所(文久2(1862)年)にまでその起源を見ることができる金沢大学です。明治末以降、機会あるごとに行ってきた帝国大学招致運動は実を結ぶことなく戦後の学制改革にまいりましたが、昭和24年新制大学として出発した本学は本年50周年を迎えることとなりました。

金沢医科大学や第四高等学校など、それぞれに春秋に富んだ歴史を有する前身校を母体として生まれた新制金沢大学は、50年では収まり切らない「想い」をうちに秘めているはずです。加賀百万石の城下町、あるいは、北の学都と言われてきた金沢の地にある本学には、独特のアカデミズムの「気」が醸成されてきたはずで、50周年記念行事の一つとして企画した「記念展示」行事のなかで、何よりもその醸成された気を伝えたいと考えています。

この写真集は、伝えてゆきたい金沢大学の過去・現在の風景をたどりつつ、未来への想いを綴ったものです。金沢大学がより高き府を目指すための道標の一つになれば幸いです。

金沢大学創立50周年記念展示実行委員会委員長

大橋信喜美

●発行●

金沢大学創立50周年記念展示実行委員会
金沢大学資料館

●編集協力●

金沢大学「キャンパス2050」検討グループ
金沢大学50年史編纂室

●印刷●

田中昭文堂印刷株式会社

